

特集

SPECIAL ISSUE

つなげる

中学校と

高校の指導

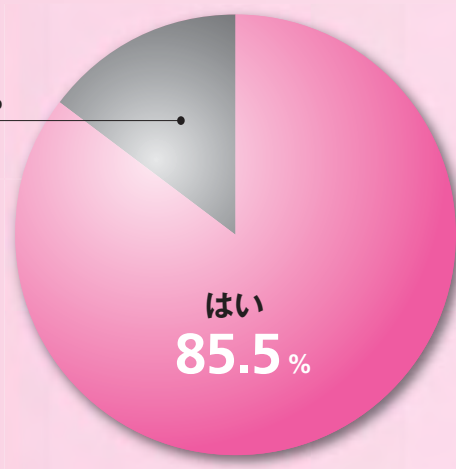
〈前編〉

『VIEW21』では、「中高接続」をキーワードに今号から2号連続で特集する。

6月号では、中学校と高校の違いと克服すべき課題を、調査結果と教師による座談会を基に整理する。

中高接続や中高連携に関して指導上で課題を感じる場面はありますか？

いいえ 14.5%



出典／『VIEW21』高校版読者モニターへのアンケート結果より。アンケートは2011年2月に実施。Web及び用紙を郵送し、Webにて回答もしくは、ファックスで回収。有効回答数は62。

中高接続に課題を感じる教師が大多数を占めている

1 調査結果から見る中学校と高校の違い

[P.8~13 現状把握]

◎中高における、生徒の学習や社会に対する意識、教師の指導に関する違い(抜粋)

		項目	中学校	高校
生徒	学習状況	通塾率(成績・高校偏差値層別)	55.6%(上位) >	28.1%(進学校)
		平日の家庭学習時間 (成績・高校偏差値層別)	65.4分(上位)	88.5分(進学校上位)
			53.5分(中位) 41.2分(下位)	75.8分(中堅校上位) 30.8分(進路多様校上位)
	授業中の様子*1	授業中にいむりをする	31.0% <	69.5%
		近くの人とおしゃべりをする	60.1% >	45.4%
	好きな授業の形式*2	先生が黒板を使いながら教えてくれる授業	76.4%	82.9%
パソコンを使ってする勉強		79.6% >	52.3%	
社会観や価値観*3	いい友だちがいると幸せになれる	92.5%	96.3%	
教師	教科等担任授業時数	週当たり	14.9時間	13.7時間
	授業時間の使い方*4	教師からの解説の時間	23.7% <	48.0%
		生徒の発言や発表の時間	46.9% >	24.5%
	指導観*5	教科書や指導要領の内容を、とにかく最後まで扱うこと	70.8% >	30.6%
		一通り終わりまでやれなくても、基本的な考え方を身につけさせること	29.2% <	69.4%
指導力向上のための取り組み*6	管理職からアドバイスをもらう	49.2% >	24.7%	

* <>は10ポイント以上の差があるものを示す

*1「よくある」+「時々ある」の% *2「とても好き」+「好き」の% *3「とてもそう思う」+「まあそう思う」の%

*4「多くするように特に心がけている」の% *5 無回答・不明を除いて算出 *6「よくする」+「ときどきする」の%

2 違いを踏まえて中高接続を考える

[P.14~17 座談会]

視点1 中学校と高校が目指す「自立」は同じではない

- ・中学校が目指す生徒の「自立」は、保護者からの自立
- ・高校が目指す生徒の「自立」は、進路と学習の面での自立

視点2 中学校までの学習歴を踏まえ、中高での教科指導の段差をなくす

- ・中学校は、高校での学習内容を意識して授業を行う
- ・高校は中学校で「どのように学んできたか」を確認する
- ・中高がそれぞれの学校へ出向き、教室の雰囲気や授業を見合う

次号(9月号)特集「つなげる中学校と高校の指導(後編)」では、指導の接続について、各校の実践例などを紹介